



本郷小だより

第1号

夢をめざし ともに育つ 本郷っ子 ～未来を切り拓く子に～

令和 8 年 4 月



校長室から

「チーム本郷」 最高のスタート！！

校長 金 盛 大 祐

春本番、8名の1年生と転入生を迎え、全校児童71名で、本郷小学校の令和8年度がスタートしました。小学校生活を始めたばかりの1年生、進級して1学年ずつ大きくなった在校生。一人ひとりが、期待に胸を膨らませての新年度のスタートです。そして、私たち教職員も、その期待に応えられるような学校教育を進めるべく、一人ひとりが決意を新たにスタートいたしました。

今年度も、次に示す学校教育目標やめざす児童像を設定し、子どもたちの「わかった・できた・伸びた」が実感できる学校をめざします。子ども達がいきいきと活動し、「学校が楽しい」「こんなことができるようになった」「力が伸びた」と笑顔が広がり、「自立・自律・利他」の心・力を育成する学校づくりに、全教職員が「チーム本郷」となって、全力で教育活動に取り組んでまいります。



◇学校教育目標

「夢をめざし ともに育つ 本郷っ子」～未来を切り拓く子に～

◇めざす児童像

- な なかまとともに「やさしさ」～ 自他を大切にし、思いやりのある子
- で できるぞきっと「あかるさ」～ 明るく、前向きに挑戦する子
- し しっかり学び「かしこさ」～ 自ら学び、よく考える子
- こ 心もつよく「たくましさ」～ 健康・安全を糧に、やりぬく子

新年度がスタートしておよそ1か月。新6年生が、最高学年としてすばらしい姿で先頭に立ち、献身的に頑張ってくれています。そして、他の学年も1学年大きくなった自覚に溢れ、前向きに生き生きと学校生活を送ってくれています。私は、子ども達の様子を見て感心し、喜び、誉めるばかりです。最高のスタートが切れました。これも、子ども達の頑張りはもちろんですが、保護者の皆様、地域の皆様、本校職員のおかげと、大変ありがたく感じています。このやる気に満ちた前向きな子ども達の姿が持続するよう、そして、子ども達が輝き続けることができるよう、家庭・地域・学校がひとつの「チーム本郷」となり、めざすゴール、子ども達の「自立・自律・利他」を共有し、教育活動にあたっていきたいと思います。

今年度も、ご理解とご協力、ご支援のほど、どうぞよろしくお願いいたします。

令和8年度入学式の様子

令和8年4月10日（金）、8人のピカピカの1年生が入学してきました。担任の先生から名前を呼ばれると全員、元気いっぱいのすばらしい返事ができました。たくさんの方々に見守られ、温かな入学式になりました。



退職者・転出者・転入者の紹介

1名の職員が退職、1名の職員が転出しました。大変お世話になりました。

○養護教諭 山崎 久美（退職）

○非常勤講師 安川 孝司（新砥小学校へ）

そして、2名の職員が転入しました。どうぞよろしくお願いいたします。

○教諭 小松 順子（野馳小学校より）

○養護教諭 長江 尚美（新砥小学校より）





今年度は、全校児童71名でのスタートです。新しい担任の先生とともに、これから始まる生活に瞳を輝かせている子ども達。夢をめざし、仲間とともにがんばる日々のスタートです。1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

リサイクル活動にご協力いただき、大変ありがとうございます。

昨年度の収益金は、672,412円でした。児童の輸送費や式典に関する物品の購入など、児童の教育活動・教育環境整備のために有効活用させていただいております。

本年度も、これまで同様、ご協力を宜しくお願いいたします。

5月の主な行事予定		
1	金	委員会・全国児童質問調査(6年)
3	日	憲法記念日
4	月	みどりの日
5	火	こどもの日
6	水	振替休日
8	金	新砥小交流会②③ 1年生を迎える会⑤⑥
11	月	児童朝礼・聴力検査
13	水	学習サポート
14	木	修学旅行(6年)
15	金	修学旅行(6年) 春季遠足(1~5年) 集金引落日
18	月	読み聞かせ・読書 プール掃除 尿検査容器配付
19	火	尿検査提出 心電図・心音図尿検査(1年) ふるさと出前授業②(3~6年)
20	水	移動図書館 常任委員会 18:00~
25	月	論語・フラワータイム⑥
27	水	すずらん祭り前草取り



出典
「クマ先生とふしぎな論語」

☆言うこととやることが食い違っていると、途端に人からの信頼を失ってしまいます。漢字の「信」は、「人」と「言」とからできていて、一度口から出したことをどこまでも貫き通す人間の行為を表しています。そんな行為をする人は偽りが無いと見なされて、信頼を勝ち取ることができるというわけです。

孔子が、本当の意味で言葉を大切に考えていたことが、よくわかりますね。

言行一致で信頼勝ち取る！

○先生の言葉。「古人が軽々しく言葉を口にしなかったのは、自分自身の行動が口から出た言葉に追いつかないことを恥だと考えたからだ」と。

論語をよむ 孔子の教え

子曰く、古者、言をこれ出ださざるは、

躬の速ばざるを恥ずればなり。

